

空は青々

校長室だより 令和7年3月24日 最終号 校長 高橋 理香

修了式 ～一年間ありがとうございました～

3月24日(月)に修了式を行いました。卒業式同様、今日の式に臨む姿も大変立派で、今年一年の子どもたちの成長を感じました。今年度も、保護者の皆様や地域の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。大変ありがとうございました。子どもたちにとって、この休みが、次のよりよいスタートを切るための準備期間となりますよう、ご家庭でもお声掛けをよろしくお願いいたします。なお、私からは、次のことをお話しました。

例年以上に寒かった冬もようやく終わりを迎え、いよいよすべての命が躍動する春が、岩出山にも近づいてきています。

今、各学年の代表に、修了証書を手渡しました。みなさん、ご進級おめでとうございました。2年生は最上級生として、1年生は中堅学年としての活躍を期待しています。

さて、この一年をふり返ってみたいと思います。1学期の始業式や入学式で、私はみなさんに、1年生は、「夢を見つけてほしい」、2年生は、「夢を追いかけてほしい」、3年生は、「夢をかなえてほしい」とお願いしました。みなさんの先輩である卒業生は、見事に自分の夢をかなえ、卒業していきました。そして、すばらしい卒業式を創り上げた、1・2年生のみなさんのおかげで、最高の卒業式を行うことができ、岩中の歴史に、また新たな1ページが追加されました。本当に感謝しています。ありがとうございました。

また2学期の始業式では、「この学級、この学年でよかったと思える集団になってほしい」とお願いしました。今日で、一年間の生活が終わります。この一年は、みなさんにとってどんな一年でしたか。どの学級も、どの学年も、4月に比べると、大きく成長しました。それは、みなさん一人一人のがんばりの成果です。個人的には、この学級で本当によかったと思う人、もう少しがんばればよかったと思う人など、様々な思いがあると思います。もちろん、その人のがんばり度合いは、人に言われなくても、自分自身が一番分かっているはずです。集団は、一人一人の意識が創り上げるものです。それぞれが、同じ方向を向いているときには、何事もうまくいきますが、時にはそうでないことも、あると思います。それは、これからみなさんが歩いていく人生も同じで、いいことばかりではなく、つらいことや悲しいこともあります。学校とは、いろいろな出来事を通して、人生を学んでいく場です。だからこそみなさんには、これからも、「このメンバーでよかったと思える集団」を目指してほしいと思います。

では、みなさんに、今年度、最後のメッセージを送ります。

それは、「夢は大きく 志は高く」。そして「No Challenge, No Chance!」です。

先週、サッカーの世界カップ予選がありました。日本代表は、バーレーンという国との試合を2対0で勝利し、見事、ワールドカップ出場を決めました。それでも十分すごいのですが、試合後の日本代表の選手は、インタビューにこう答えたのです。

「ぼくらにとって、この試合に勝つことが目標ではありません。ワールドカップに出場することやベスト8になることを目標にしていたら、その時点で満足してしまいます。ぼくらが目指しているのは最高の景色、つまり、ワールドカップで優勝することがぼくたちの目標です。」私は、志の高さに感動しました。しかも、この目標は、監督が決めたことではなく、選手同士が話し合っ
て決めた目標だということです。私は、チームワークの良さにも感心しました。それと同時に、仲間と一緒に決めた、大きな夢があるからこそ、その夢に向かって、志を高くしてがんばることができ
るのだとも思いました。

みなさんはこの話をきいてどう思うでしょうか。みなさんの学級、学年、部活動の仲間との間で、このような話し合いができる雰囲気はありましたか。

私たちと日本代表の選手との差は、生まれた時からついているわけではありません。その差は、どこに目標を置くかということと、一緒にがんばることのできる仲間の存在が大きく影響するのだと思います。私たち人間は、基本的に楽な方に流される、弱い生き物です。うまくいかなかったときに、どうせできない、やっても無駄、という気持ちが生まれるのは、自然なことで、何かきっかけがないと、自分自身を変えることは難しいものです。そのときには、「夢は大きく 志は高く」を思い出し、私がいつも話している「No Challenge, No Chance!」の気持ちで一歩を踏み出してほしいと思います。

結びに、岩中生のみなさん、みなさんは今年一年、よくがんばりました。みなさんが、さらに自分をよりよく変えようとするなら、4月は、新たなスタートを切るチャンス、大事な節目になります。できれば、周りにいる友だちや仲間と一緒に「最高の景色」を目指してみませんか。「夢は大きく 志は高く」。みなさんにとって、この春休みが、よりよいスタートを切るための心の充電と準備の時間になることを願い、式辞といたします。

令和7年3月24日 大崎市立岩出山中学校 校長 高橋 理香

〈 2学期の反省を発表する各学年・生徒会の代表 ↓ 修了式後の学級での様子 ↓ 〉



